【令和元年度 第4号】

R1, 11, 20 発行

開陽だより 全日制



鹿児島県立開陽高等学校全日制課程発行 〒891-0198 鹿児島市西谷山1丁目2番1号 TEL (099) 263-3710 / FAX (099) 260-8233









10月8日火曜日、後期入学式が行われ、入学年 次5人、中間年次7人、計12人が希望を胸に入学 しました。校長の「校歌の『目指すはひとつ、夢の 実現』とあるように、全日制を選んだからには、自 分の目指すところに向かって頑張ってください。」 という言葉に、新入生たちは決意を新たにしていま した。その姿を保護者の方々は喜びの表情で見守っ ておられました。



10月19日土曜日、第17回体育祭が行われま した。前日まで悪天候が予想され、開催が危ぶまれ ましたが、当日は秋晴れの天候に恵まれ、生徒一人 ひとりが一生懸命に競技や応援に力を入れていまし た。速さでも、力強さでも、経験でも勝った卒業年 次が、競技の部、応援の部ともに優勝しました。



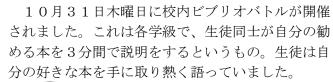




谷山ふるさと祭に参加

10月26日土曜日に行われた「谷山ふるさとま つり」に、定時制と合同で生徒、教員、保護者合わ せて60名以上が参加しました。企業や学校の踊り 連が歩行者天国に連なり、2時間にわたり「青年お はら節」「おはら節」「ハンヤ踊り」などを踊りなが ら地域の方々と親睦を深めました。

校内ビブリオバトル開催!



わたしの意見」発表会



11月7日木曜日に「わたしの意見」発表会が体 育館で行われ、5名の生徒たちが全校生徒を前に壇 上で意見を発表しました。ある生徒は韓国への留学 体験を、ある生徒は中国語のスピーチを、パワーポ イントを駆使しながら発表しました。また、自分の 政治に対する思いを述べ、投票に行こうと誘う生徒 もいれば、自分の過去を振り返りながら高校生活を 語る生徒もいました。自分の障がいについて「コセ イ的社会」と題して語る生徒もいました。共感しな がら聴く生徒も含め、開陽生の個性豊かさが感じら れる意義深い時間となりました。